**2015 年 6 月 1 日 改訂 （第 4 版）
* 2014 年 10 月 1 日 改訂 （第 3 版）
医療機器認証番号：225AKBZX00136000

歯科材料 5 歯科用接着充填材料
管理医療機器 歯科接着用レジンセメント(70836002)
（ 歯科用象牙質接着材（42483002）歯科セラミックス用接着材料（70815000）歯科金属用接着材料（70921000）
歯科用エッチング材（36153000） 歯科用充填・修復材補助器具(38782000)）

リライエックス ™ アルティメット レジン セメント

【禁忌・禁止】
1. 主材、スコッチボンド™ ユニバーサル アドヒーシブ及びアクリレート類に対して、発疹、皮膚炎等の過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。また、同様に既往歴のある術者は本材を使用しないこと。
2. 硫酸塩に過敏な患者には使用しないこと。
3. リライエックス™ アルティメット レジン セメント ミキシングチップ セメント用、リライエックス ™ アルティメット レジン セメント ミキシングチップ セメント用ワイド、口腔内注入チップセメント用、エンド用チップセメント用、ディスポーザブル混和皿、ディスポーザブル アプリケーターブラシ、エッチャント ディスペンシング チップは再使用しないこと。

【形状・構造及び原理等】
1. 形状・構造
   1) 主材（リライエックス ™ アルティメット レジン セメント）
   主材は、オートミックス シリンジ中に 2 種類のペーストが混合しない状態で封入されている。シェードは、トランスルーセント、B0.5 ブリーチ、A1、A3 オペークの 4 色がある。オートミックス シリンジから 2 種類のペーストをリライエックス ™ アルティメット レジン セメント ミキシングチップ セメント用（以後、ミキシングチップ セメント用と記載）、にて練和して使用する。なおその他の構成品として、主材先端に取り付ける付属品、スコッチボンド™ ユニバーサル アドヒーシブ及びそれに使用する付属品、スコッチボンド™ ユニバーサル エッチャント シリンジ及びそれに取り付ける付属品がある。

名称	成分
リライエックス ™ アルティメット レジン セメント ベースペースト	ガラス粉末、メタクリレート、シリカ、重合開始剤、その他
リライエックス ™ アルティメット レジン セメント キャタリストペースト	ガラス粉末、メタクリレート、シリカ、重合開始剤、その他

   2) その他の構成品

名称	成分
スコッチボンド ™ ユニバーサル アドヒーシブ	リン酸エステル系モノマー、メタクリレート、重合開始剤、エタノール、その他
スコッチボンド ™ ユニバーサル エッチャント シリンジ	リン酸、水、その他
リライエックス ™ アルティメット レジン セメント ミキシングチップ セメント用	プラスチック
リライエックス ™ アルティメット レジン セメント ミキシングチップ セメント用ワイド	プラスチック
口腔内注入チップ セメント用	プラスチック
エンド用チップ セメント用	プラスチック
ディスポーザブル アプリケーターブラシ M サイズ	プラスチック
ディスポーザブル混和皿	プラスチック
エッチャント ディスペンシング チップ	プラスチック、ステンレススチール

2. 原理
   1) 主材：オートミックス シリンジ入りのデュアルキュア型セルフアドヒーシブレジンセメントである。光重合開始剤と化学重合開始剤によって、メタクリレートによるラジカル重合が起こり、硬化する（リライエックス ™ アルティメット レジン セメント）。
   2) その他の製品
      (1) スコッチボンド ™ ユニバーサル アドヒーシブ：歯科用コンポジットレジン、セメント、セラミックス、金属等の歯科材料の接着に用いられ、光エネルギーにより重合硬化するセルフエッチングアドヒーシブである。
      (2) スコッチボンド ™ ユニバーサル エッチャント シリンジ：リン酸のゲルであり、歯の表面を脱灰し、粗造にする。

【使用目的、効能又は効果】
リライエックス ™ アルティメット レジン セメント：歯科修復物・歯科修復材・歯科装置・口腔内硬組織のいずれかの相互間の接着に用いる。

スコッチボンド ™ ユニバーサル アドヒーシブ：象牙質を含む窩洞若しくは欠損又は人工歯冠等装置への接着、歯科用セラミックスで作製した歯科修復物又は装置の接着、金属修復物又は装置の接着に用いる。

スコッチボンド™ ユニバーサル エッチャント シリンジ：歯又は歯科修復物のエッチング（技工専用を除く）に用いる。

臨床上の必要性（利便性）：接着性レジンセメントのリライエックス ™ アルティメット レジン セメントに、ともに使用して接着させるスコッチボンド ™ ユニバーサル アドヒーシブと、より強い接着強度の付与のためのエッチングに用いるスコッチボンド ™ ユニバーサル エッチャント シリンジとを予め組合せたものである。

【品目仕様】
リライエックス ™ アルティメット レジン セメント
1. 被膜厚さ：50μm 以下
2. 操作時間：60 秒以上
3. 硬化時間：10 分以下
4. 曲げ強さ：50MPa 以上
5. 吸水：40μg/mm^3 以下
6. 溶解：7.5μg/mm^3 以下
7. X 線造影性：
   同じ厚さのアルミニウムの X 線造影性以上でなければならない。表示した値よりも 0.5mm より大きな差で小さくてはならない。

スコッチボンド™ ユニバーサル アドヒーシブ
・接着：牛歯（エナメル質/象牙質）に対する接着力:＞5MPa、

取扱説明書を必ずご参照下さい。

金属に対する接着力：＞5MPa、セラミックスに対する接着力：＞5MPa
・塗布性：粘度 5.0Pa・s 以下
・象牙細管封鎖性：＞2μm
（社内試験法による）
スコッチボンド™ ユニバーサル エッチャント シリンジ
・接着：その後に使用する接着材の接着力が発揮されること。
・塗布性：シリンジのプランジャーを押し下げた時に漏れや破裂がなく、容易にゲルを搾り出せること。
・pH：1 以下。
・エナメル質脱灰性：本材でエッチングした歯のエナメル質表面が白濁していること。

＊【操作方法又は使用方法等】

本材はオートミックス シリンジ入りのデュアルキュア型レジンセメントです。スコッチボンド ™ ユニバーサル アドヒーシブや必要に応じてスコッチボンド ™ ユニバーサル エッチャント シリンジと組み合わせて使用します。

1. 適応症例
   1) セラミックス製、コンポジット製、金属製などのインレー、アンレー、クラウン、ブリッジの接着
   2) 接着ブリッジ（2 歯から 3 歯のメリーランドブリッジ、3 歯のインレー・アンレーブリッジ）の接着
      《使用方法に関連する使用上の注意》
      (1) ブラキシズム、歯周病の患者には使用しないこと。
      (2) 接着ブリッジの接着の際には、3. 3)接着ブリッジの前処理、4. 接着ブリッジの支台歯への処理の項を参照すること。
   3) ポストやスクリューの接着
      《使用方法に関連する使用上の注意》
      ファイバーポストを用いた症例には、リライエックス ™ アルティメット、ファイバーポストともに保険点数の算定はできません。
   4) オールセラミックス製、コンポジット製ベニアの接着
2. 使用方法
   1) 使用準備
      (1) 歯髄に近接した症例には、印象採得前に歯髄保護のために水酸化カルシウム製剤等を使用します。
      (2) 仮封材又は仮着材を除去します。
      補綴物の適合を確認します。
      《使用方法に関連する使用上の注意》
      a. ユージノールを含まない仮封材、仮着材を使用すること。接着力や硬化反応を阻害する恐れがあります。
      b. ガラスセラミックス製の補綴物は、補綴物の強度によっては接着前の適合確認時に破折が起こる場合があるので、注意すること。
      c. シリコーン系材料を適合の確認に使用する場合、残渣が残らないように取り除くこと。
      d. 歯面清掃時や接着時には汚染を避けるようにすること。
      e. 過酸化水素水（オキシドール）は使用しないこと。接着力や硬化反応を阻害する恐れがあります。
      f. 金属、ジルコニア、アルミナ製補綴物をリン酸処理しないこと。接着力に影響を与える恐れがあります。
   2) シェードの選択
      適切なシェードを選択します。リライエックス ™ トライインペースト等を使用して色調を確認します。
      《使用方法に関連する使用上の注意》
      リライエックス ™ トライインペーストの使用については、リライエックス ™ トライインペーストの添付文書を参照すること。
3. 補綴物等の準備
   1) 補綴物の前処理
      補綴物を通法に従い、異物の混入が無いように注意しながら前処理します。各補綴物による指定がない場合は、以下の方法を推奨します。

－金属製補綴物－
50μm 以下の酸化アルミニウムを用いてサンドブラストを行います。アルコールで表面を清掃し、水・オイルを含まないエアーを用いて乾燥します。スコッチボンド ™ ユニバーサル アドヒーシブをディスポーザブル アプリケーターブラシにて塗布し、20 秒間処理します。その後、塗布面をゆるやかなエアーで、波を打っていたアドヒーシブが動かなくなるまで約 5 秒間乾燥します。
《使用方法に関連する使用上の注意》
接着ブリッジについては 3.3) 接着ブリッジの前処理の項を参照すること。
－エッチング可能なガラスセラミックス製補綴物－
補綴物へのエッチングを各補綴物の指定に従い行います。15 秒間水で洗浄し、水・オイルの入っていないエアーで乾燥します。スコッチボンド ™ ユニバーサル アドヒーシブをディスポーザブル アプリケーターブラシにて塗布し、20 秒間処理します。その後、塗布面をゆるやかなエアーで、波を打っていたアドヒーシブが動かなくなるまで約 5 秒間乾燥します。
《使用方法に関連する使用上の注意》
(1) スコッチボンド ™ ユニバーサル アドヒーシブの代わりに、シランカップリング材（例：リライエックス ™ セラミック プライマー）を使用することもできます。シランカップリング材としてリライエックス ™ セラミック プライマーを使用する場合は、リライエックス ™ セラミック プライマーを塗布し、塗布後 5 秒後にエアーで溶媒を乾燥させます。
(2) 使用するシランカップリング材の添付文書に従い使用すること。
－ジルコニア、アルミナ製補綴物－
方法 1：
50μm 以下の酸化アルミニウムを用いてサンドブラストを行います。アルコールで表面を清掃し、水・オイルを含まないエアーを用いて乾燥します。スコッチボンド ™ ユニバーサル アドヒーシブをディスポーザブル アプリケーターブラシにて塗布し、20 秒間処理します。その後、塗布面をゆるやかなエアーで、波を打っていたアドヒーシブが動かなくなるまで約 5 秒間乾燥します。
方法 2：
コジェット ™ サンドをマイクロブラスターを用いて補綴物表面に 2-10mm の距離から垂直に吹きつけます。水・オイルを含まないエアーを用いて乾燥し残留物を取り除きます。スコッチボンド ™ ユニバーサル アドヒーシブをディスポーザブル アプリケーターブラシにて塗布し、20 秒間処理します。その後、塗布面をゆるやかなエアーで、波を打っていたアドヒーシブが動かなくなるまで約 5 秒間乾燥します。
《使用方法に関連する使用上の注意》
(1) 接着ブリッジについては 3.3) 接着ブリッジの前処理の項を参照すること。
(2) コジェット ™ サンドの使用についてはコジェット ™ サンドの添付文書を参照すること。
－コンポジット製補綴物－
50μm 以下の酸化アルミニウムを用いてサンドブラストを行います。アルコールで表面を清掃し、水・オイルを含まないエアーを用いて乾燥します。スコッチボンド ™ ユニバーサル アドヒーシブをディスポーザブル アプリケーターブラシにて塗布し、20 秒間処理します。その後、塗布面をゆるやかなエアーで、波を打っていたアドヒーシブが動かなくなるまで約 5 秒間乾燥します。
《使用方法に関連する使用上の注意》
(1) スコッチボンド ™ ユニバーサル アドヒーシブの代わりに、シランカップリング材（例：リライエックス ™ セラミック プライマー）を使用することもできます。シランカップリング材としてリライエックス ™ セラミック プライマーを使用する場合は、リライエックス ™ セ

ラミック プライマーを塗布し、塗布後 5 秒後にエアーで溶媒を乾燥させます。
(2)使用するシランカップリング材の添付文書に従い使用すること。

2) ファイバーポストの前処理
使用するファイバーポストの手順に従い前処理を行います。各ファイバーポストによる指定がない際には、アルコールでポストを清掃し、水・オイルを含まないエアーによる乾燥を推奨します。スコッチボンド ユニバーサル アドヒーシブをディスポーザブル アプリケーターブラシにて塗布し、20 秒間処理します。その後、塗布面をゆるやかなエアーで、波を打っていたアドヒーシブが動かなくなるまで約 5 秒間乾燥します。

《使用方法に関連する使用上の注意》

(1)スコッチボンド ™ ユニバーサル アドヒーシブの代わりに、シランカップリング材（例：リライエックス ™ セラミック プライマー）を使用することもできます。シランカップリング材としてリライエックス ™ セラミック プライマーを使用する場合は、リライエックス ™ セラミック プライマーを塗布し、塗布後 5 秒後にエアーで溶媒を乾燥させます。
(2)使用するシランカップリング材の添付文書に従い使用すること。

3) 接着ブリッジの前処理
- 金属、ジルコニア、アルミナ製補綴物 -
コジェット サンドをマイクロブラスターを用いて補綴物表面に 2-10mm の距離から垂直に吹きつけます。水・オイルを含まないエアーを用いて乾燥し残留物を取り除きます。スコッチボンド™ ユニバーサル アドヒーシブをディスポーザブル アプリケーターブラシにて塗布し、20 秒間処理します。その後、塗布面をゆるやかなエアーで、波を打っていたアドヒーシブが動かなくなるまで約 5 秒間乾燥します。

《使用方法に関連する使用上の注意》

(1)スコッチボンド ™ ユニバーサル アドヒーシブの代わりに、シランカップリング材（例：リライエックス ™ セラミック プライマー）を使用することもできます。シランカップリング材としてリライエックス ™ セラミック プライマーを使用する場合は、リライエックス ™ セラミック プライマーを塗布し、塗布後 5 秒後にエアーで溶媒を乾燥させます。
(2)使用するシランカップリング材の添付文書に従い使用すること。

－エッチング可能なガラスセラミックス製補綴物－
エッチング可能なガラスセラミックス製補綴物の前処理の項を参照すること。

4) インプラントアバットメントの前処理
使用するインプラントアバットメントの材質（金属製、ジルコニア製等）の補綴物前処理の項を参照すること。

5) ベニアの前処理
使用するベニアの材質（エッチング可能なガラスセラミックス製等）の補綴物前処理の項を参照すること。

＊4. 窩洞/支台歯、根管、接着ブリッジの支台歯、ベニアの支台歯への処理

－窩洞/支台歯－

＊ 補綴物を接着させる前に、通法により仮封材又は仮着材を除去します。最大の接着力を得るために、エナメル質もしくはエナメル質と象牙質表面にリン酸エッチングすることもできます。

《使用方法に関連する使用上の注意》

1) 乾燥させすぎないこと。術後疼痛を誘発することがあります。
2) 歯面を清掃後に、知覚過敏抑制剤、収斂剤、消毒剤、シーラント、EDTA を含む溶液などを使用しないこと。接着力や硬化反応を阻害する恐れがあります。
3) リン酸エッチングをする場合、スコッチボンド ™ ユニバーサル エッチャント シリンジを用いて、エナメル質もしくはエナメル質と象牙質表面にリン酸ゲルを直接ゆっくりと押し出し、15 秒間放置します。オイルを含まない水で 15 秒間、十分に水洗します。水洗した水を吸引で取り除きます。水・オイルを含まないエアー又は綿球で乾燥します。ラバーダムの使用をお勧めします。詳細は、－ベニアの支台歯－の項を参照すること。

－根管－
根管治療を通法により行います。ガッタパーチャを充填した後、4mm 残して取り除きます。接着前に、最終清掃として 2.5%－5.25%の次亜塩素酸ナトリウムで根管を清掃します。その後すぐに水で洗浄し、ペーパーポイント等で乾燥させます。ポストの接着を行う場合には、ラバーダムの使用をお勧めします。

－接着ブリッジの支台歯－
1) 支台歯が接着のために十分な面積のエナメルが残っていることを確認します。
2) スコッチボンド ™ ユニバーサル エッチャントシリンジ先端のキャップをとり、エッチャント ディスペンシングチップ（以下ディスペンシング チップ）を時計方向に回して確実に取付けます。キャップは保管しておきます。
3) 患者および他のスタッフから離れたところで、練板紙かガーゼの上にエッチング ゲルを試し出しして、つまっていないか確認してください。つまっていたら、ディスペンシング チップをはずし、シリンジから直接少量のエッチングゲルを出します。その際、目に見えるつまりがあれば取り除きます。
4) ディスペンシング チップを元のように再度取付け、試し出しをします。もし、まだつまったままの時はディスペンシング チップを捨てて新しいディスペンシング チップと取り替えます。
5) スコッチボンド ™ ユニバーサル エッチャント シリンジを用いて、エナメル質表面にリン酸ゲルを直接ゆっくりと押し出し、15 秒間放置します。オイルを含まない水で 15 秒間、十分に水洗します。水洗した水を吸引で取り除きます。水・オイルを含まないエアー又は綿球で乾燥します。ラバーダムの使用をお勧めします。

《使用方法に関連する使用上の注意》

(1) 支台歯は健全であり、歯周の状態が良いこと。
(2) ウイング、隣接面のグルーブにより保持力を付与すること。
(3) 象牙質が露出している際にはエナメル質だけに選択的にエッチングすること。術後疼痛を誘発する恐れがあります。
(4) エッチング処理は必ず行うこと。接着力に影響します。
(5) 乾燥させすぎないこと。術後疼痛を誘発することが あります。
(6) エッチング後に歯面が唾液等で汚染された場合は、5 秒間再度エッチングをやり直し、水洗、防湿を行うこと。
(7) スコッチボンド ™ ユニバーサル エッチャント シリンジの使用後は、ディスペンシング チップを取り除き廃棄して、キャップを取り付けること。ディスペンシングチップを取り付けたまま、もしくは、キャップを取り付けないまま保管すると、エッチャントが乾燥し、詰まりが発生します。次回使用するときは、キャップを取り外し、新しいディスペンシング チップを使用します。

－ベニアの支台歯－
1) 通法により歯面を清掃します。
2) スコッチボンド ™ ユニバーサル エッチャントシリンジ先端のキャップをとり、エッチャント ディスペンシングチップ（以下ディスペンシング チップ）を時計方向に回して確実に取付けます。キャップは保管しておきます。
3) 患者および他のスタッフから離れたところで、練板紙かガーゼの上にエッチング ゲルを試し出しして、つまっていないか確認してください。つまっていたら、ディスペンシング チップをはずし、シリンジから直接少量のエッチングゲルを出します。その際、目に見えるつまりがあれば取り除きます。

4) ディスペンシング チップを元のように再度取付け、試し出しをします。もし、まだつまったままの時はディスペンシング チップを捨てて新しいディスペンシング チップと取り替えます。
5) スコッチボンド ™ ユニバーサル エッチャント シリンジを用いて、エナメル質もしくはエナメル質と象牙質表面にリン酸ゲルを直接ゆっくりと押し出し、15秒間放置します。オイルを含まない水で15秒間、十分に水洗します。水洗した水を吸引で取り除きます。水・オイルを含まないエアー又は綿球で乾燥します。ラバーダムの使用をお勧めします。

《使用方法に関連する使用上の注意》

(1) エッチング処理は必ず行うこと。接着力に影響します。
(2) 乾燥させすぎないこと。術後疼痛を誘発することがあります。
(3) エッチング後に歯面が唾液等で汚染された場合は、5秒間再度エッチングをやり直し、水洗、防湿を行うこと。
(4) スコッチボンド™ ユニバーサル エッチャント シリンジの使用後は、ディスペンシング チップを取り除き廃棄して、キャップを取り付けること。ディスペンシングチップを取り付けたまま、もしくは、キャップを取り付けないまま保管すると、エッチャントが乾燥し、詰まりが発生します。次回使用するときは、キャップを取り外し、新しいディスペンシング チップを使用します。

5. アドヒーシブの準備

スコッチボンド ™ ユニバーサル アドヒーシブのキャップの側面のくぼみに親指を置いて、キャップを開きます。ディスポーザブル混和皿に本材を適量採取します。使用後は直ちにキャップをカチッと音がするまでしめ、光から保護するようにします。

《使用方法に関連する使用上の注意》

1) 使用後は、速やかにキャップをしっかりしめること。
2) ボトルを清潔に保つこと。

＊6. 歯面へのアドヒーシブ塗布・乾燥

歯面にスコッチボンド ™ ユニバーサル アドヒーシブをディスポーザブル アプリケーターブラシにて塗布し、20秒間処理します。その後、塗布面をゆるやかなエアーで、波を打っていたアドヒーシブが動かなくなるまで約5秒間乾燥します。

＊ **《使用方法に関連する使用上の注意》**

＊ 1) スコッチボンド™ ユニバーサル アドヒーシブを10秒間光照射し重合させることもできます。

＊ 2) ＣＡＤ／ＣＡＭレジンブロックの場合、最大の接着力を得るためには、スコッチボンド™ ユニバーサル アドヒーシブを10秒間光照射し重合させます。

3) 光照射器は、400－500nmの波長をもつ光照射器を使用すること。

7. 練和

リライエックス™ アルティメット レジン セメントを最初に使用する場合、ホイルパックを開封しオートミックスシリンジを取り出し、有効期限を確認します。ホイルパックは捨ててください。

《使用方法に関連する使用上の注意》

ホイルパック開封後6ヶ月以内に使用するため、ホイルパックを開封した日をオートミックス シリンジのラベルに記載しておくこと。

1) キャップをオートミックス シリンジから取り除き破棄します。
2) オートミックス シリンジから試し出しを行い、詰まりが無いことを確認します。ペーストの硬化物などが付着している際には取り除きます。
3) 練板紙上で2種類のペーストが等量出るようになるまで試し出しを行います。このペーストは捨ててください。

《使用方法に関連する使用上の注意》

キャップはオートミックス シリンジの封鎖に再利用しないこと。気泡混入の恐れがあります

8. 練和時間・操作時間・硬化時間

操作時間や硬化時間は、環境や口腔内の温度に依存します。個々に記載した時間は、一般的な歯科医院での使用状況を想定して記載しています。室温の場合、硬化時間はより長くなります。本材はデュアルキュア型のセメントであり、それゆえ日光や歯科ユニットの無影灯などの光に敏感になっています。

《使用方法に関連する使用上の注意》

1) 操作時間・硬化時間は、光に当たると短くなります。注意すること。
2) 光重合の照射器は、400－500nmを使用すること。

本材（リライエックス ™ アルティメット レジン セメント）

練和開始からの操作時間　　2分30秒

光重合：
咬合面からの一方向光照射　　20秒
多方面からの光照射　20秒
ファイバーポストの接着の場合、咬合面からの一方向光照射 40秒

化学重合：
硬化時間（練和開始から） 6分

スコッチボンド™ ユニバーサル アドヒーシブ
(オプションとして)支台歯に塗布したアドヒーシブの光照射時間　10秒

《使用方法に関連する使用上の注意》

本材を使用する前に、支台歯に塗布したスコッチボンド™ ユニバーサル アドヒーシブを10秒光照射することもできます。

9. 填入

1) 2回目以降使用する際には、前回使用してオートミックス シリンジについているミキシングチップ セメント用又はリライエックス™ アルティメット レジン セメント ミキシングチップ セメント用ワイド（以後、ミキシングチップ セメント用ワイド と記載）を取り除き破棄します。
2) 新しいミキシングチップ セメント用又はミキシングチップ セメント用ワイドを用途に応じて選択し、オートミックス シリンジに右回しに固定します。
3) ミキシングチップ セメント用ワイドは口腔内注入チップ セメント用、エンド用チップ セメント用を先端に取り付けて使用します。
4) ペーストが等量比で練和されるまで、少量の試し出しを行います。
5) ペーストをオートミックス シリンジから窩洞や窩壁に填入します。インレー・アンレー、クラウンなどの補綴物に直接填入することもできます。

《使用方法に関連する使用上の注意》

(1) ベニアの接着については、リライエックス™ アルティメット レジン セメントの操作余裕時間が比較的短い（操作余裕時間2分30秒）ので、同時に接着するベニアは最大２枚とすること。
(2) 作業中には水分、血液、唾液などの汚染を防ぐようにすること。
(3) オートミックス シリンジへの圧力が無くなるとペーストの流れは止まり硬化が開始します。ペーストが硬化した後にオートミックス シリンジに力を加えないこと。ミキシングチップならびにオートミックス シリンジに損傷を与えることがあります。
(4) セメント内に気泡が混入しないように、ミキシングチップ セメント用、口腔内注入チップ セメント用、エンド用チップ セメント用の先端をセメント内に維持したままセメントを填入します。
(5) 使用したミキシングチップは次回使用時までキャップとしてそのままにしておきます。

10. 根管への填入

1) オートミックス シリンジにミキシングチップ セメント用

ワイド、エンド用チップ セメント用を取りつけます。根管内の深い位置にエンド用チップ セメント用の先端を挿入し、ペーストを填入します。

2) ポストを、ペーストを填入した根管へ挿入し、位置を維持するため軽く圧力をかけます。気泡が混入するのを防ぐために、装着時にポストを振動させながら装着することをお勧めします。

《使用方法に関連する使用上の注意》

(1) 根管にペーストを填入する際に、螺旋状根管充填器(レンツロ®充填器など)を使用しないこと。硬化が促進される恐れがあります。

(2) セメント内に気泡が混入しないように、エンド用チップ セメント用の先端をセメント内に維持したままセメントを填入します。

11. 余剰セメントの除去

方法 1

補綴物をセット後、余剰セメントをセメントが硬化する前に綿球などで除去します。セメント表面の未重合の影響を防ぐためにグリセリンジェルで覆います。残っている最小限の余剰セメントを軽く光照射させる、又は化学重合で最終硬化を待ちます。

方法 2

補綴物をセット後、余剰セメントを軽く光照射させたあと（一般的な光照射器で約 1-2 秒照射）もしくは化学重合中（練和開始から約 3 分後にゲル状（ワックス状）になったとき)、探針などの器具で除去します。余剰セメントは量が多いほうが除去しやすくなっています。

《使用方法に関連する使用上の注意》

1) 余剰セメントを光照射する時は照射しすぎないこと。高出力光照射器使用時は、歯面からやや離して各面 1 秒の照射を推奨します。

2) 化学重合中に除去する場合、補綴物の位置がずれないようにすること。

12. 硬化と形成

1) セラミックス製やコンポジット製の補綴物の場合、光照射でセメントを硬化させることをお勧めします。各面の照射時間を選びます。8.硬化時間の項を参照)。透明なポストを使用した場合、ポストを通してセメントが硬化されます。照射時間は使用しているポストの透明性に依存します。

《使用方法に関連する使用上の注意》

使用するファイバーポストの添付文書に従い使用すること。

2) 補綴物周辺の余剰セメントを除去します。ダイヤモンドバー、酸化アルミニウムのディスク（ソフレックス™ など）やダイヤモンド研磨ペーストで研磨します。

3) 咬合を確認します。

13. 形成後

治療した歯やその周囲を確認します。余剰セメントが残っている場合には、除去します。

【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意

1) 本材に対して発疹、皮膚炎等の過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。

2) 本材に対して発疹、皮膚炎等の過敏症の既往歴のある術者は使用しないこと。

3) 本材の使用により発疹等の過敏症状が現れた患者には使用を中止し、医師の診断を受けさせること。もし長時間口腔内組織に触れた場合、大量の水で洗い流すこと。

4) 本材並びにスコッチボンド ™ ユニバーサル アドヒーシブは、接触アレルゲンの物質を含んでいます。これらの材料の付着によるアレルギーの危険を減少させるために、接触を最小限にすること。特に、未重合の製品への接触は避けること。保護手袋を使用すること。万一皮膚、粘膜に付着した場合には、すぐに大量の流水で十分に洗い流すこと。また、患者、医療従事者を守るために保護めがねなどを着用すること。万一、眼に入った場合には、すぐに大量の流水で十分に洗浄して専門医（眼科医）の診察を受けること。

5) 本材は、接触アレルゲンとして知られている過硫酸ナトリウムを含んでいます。本物質に対するアレルギーを持つ患者には本材を使用しないこと。

6) スコッチボンド ™ ユニバーサル アドヒーシブは可燃性物質であるエタノールを含むため、火気の近くで使用しないこと。

7) スコッチボンド ™ ユニバーサル エッチャント シリンジにはリン酸が含まれています。リン酸は強酸性のため皮膚、粘膜に付着した場合、放置すると化学やけどを起こす可能性があります。万一エッチング ゲルが皮膚、粘膜に付着した場合には、すぐに大量の流水で十分に洗い流すこと。また、眼に入った場合には、すぐに大量の流水で十分に洗浄して専門医（眼科医）の診察を受けること。

8) 適切な衣類、手袋、保護眼鏡を着用すること。

9) ミキシングチップ セメント用、ミキシングチップ セメント用ワイド、口腔内注入チップ セメント用、エンド用チップ セメント用、ディスポーザブル混和皿、ディスポーザブル アプリケーターブラシ、ディスペンシング チップは再使用しないこと。

2. その他の注意

1) 本材を高温又は直射日光にさらさないこと。

2) 本材を表記以外の用途に使用しないこと。

3) 本材をユージノール系製品と同じ場所に保管しないこと。

4) 本材は歯科医療有資格者以外は使用しないこと。

5) 本材の使用にあたっては、本材が患者の症例に適合するかどうかを、歯科医師が判断すること。

6) 廃棄する場合は、地方自治体の条例又は規則に従うこと。

7) 併用する材料の添付文書をよく読んで使用すること。

8) エッチング後の水洗により本材が飛び散ることがあります。患者の顔面などへ飛散しないよう注意すること。

9) 他の人が不用意に本材に触れる事故を防ぐため、使用後に残った本材は水で洗い流すこと。

【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

1. 貯蔵・保管方法

本材（リライエックス ™ アルティメット レジン セメント）

1) 15－25℃で保管すること。

2) ホイルパック開封後は、使用期限内の開封後 6 ヶ月以内に使用すること。湿度によって硬化が加速される恐れがあります。

3) 歯科医療従事者以外は使用しないこと。

スコッチボンド™ ユニバーサル アドヒーシブ

1) 2－25℃で保管すること。

2) 火気の近くに保管しないこと。
スコッチボンド ™ ユニバーサル アドヒーシブ ボトル タイプ：火気厳禁 第四類第二石油類（水溶性)、危険等級Ⅲ、5mL

3) 歯科医療従事者以外は使用しないこと。

スコッチボンド™ ユニバーサル エッチャント シリンジ

1) 2－25℃で保管すること

2) 歯科医療従事者以外は使用しないこと

2. 有効期間・使用の期限

1) 包装に記載［自己認証(製造元データによる)］
(砂時計マーク後の数字が使用期限を示す。)
例示：⧖ 2020-02（西暦 2020 年 2 月）

2) 本材は包装に記載の使用期限までに使用すること。

【包装】

内容	数量
リライエックス ™ アルティメット レジン セメント A1	1-5
リライエックス ™ アルティメット レジン セメント A3 オペーク	1-5

リライエックス™ アルティメット レジン セメント B0.5 ブリーチ	1-5
リライエックス™ アルティメット レジン セメント トランスルーセント	1-5
スコッチボンド™ ユニバーサル アドヒーシブ	1-5
スコッチボンド™ ユニバーサル エッチャント シリンジ	1-5
リライエックス™ アルティメット レジン セメント ミキシングチップ セメント用	1-50
リライエックス™ アルティメット レジン セメント ミキシングチップ セメント用ワイド	1-50
口腔内注入チップ セメント用	1-50
エンド用チップ セメント用	1-50
ディスポーザブル アプリケーターブラシ M サイズ	1-100
ディスポーザブル混和皿	1-200
エッチャント ディスペンシング チップ	1-100

上記の他、各構成品の数量を変更した組み合わせ及び補充品の形態があります。

****【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】**

製造販売業者

** 名称：スリーエム ジャパン株式会社
http://www.mmm.co.jp/hc/dental/
TEL：0120-332-329（3M ESPE コールセンター）

外国製造所の国名及び製造業者の名称

ドイツ、3M ドイツ社（3M Deutschland GmbH）

３M、リライエックス、スコッチボンド、コジェット、ソフレックスは、3M 社の商標です。
レンツロ®は、Maillefer 社の登録商標です。

保証：品質不良が明らかにされた場合は、同数量の新しい製品とお取り替えいたします。それ以外の責はご容赦ください。